

トピックス 宮城県沖地震を想定した非常災害訓練を実施しました

7月21日、当社は、宮城県沖地震が発生した際の対応力向上を目的とした非常災害訓練（社内訓練）を実施しました。

今回の訓練では、マグニチュード8.0、最大震度6強の地震により、宮城県内の広い範囲で揺れが生じ、大規模な停電等が発生したとの想定のもと、初動体制の確立や情報連絡訓練などを行いました。訓練には当発電所、本店、宮城支店、岩手支店、福島支店のほか、関係会社や協力企業も含め約1,000名が参加し、参加者全員が本番さながらの訓練に真剣に取り組みました。

当社では、今後とも定期的に非常災害訓練を実施し、災害への対応力向上を図ってまいります。

トピックス 安全衛生意識向上講演会を開催しました

8月4日、発電所構内における労働災害の防止に向け、安全衛生に対する意識の向上を図ることを目的に、安全衛生意識向上講演会を開催しました。

講演会では、東北発電工業株式会社の田仲安全衛生課長を講師に、法遵守の重点と安全管理のポイントについての説明を行いました。聴講した発電所所員と協力企業社員の一人ひとりが、法遵守の重要性をあらためて認識するとともに、労働災害防止を誓いました。



▲労働災害防止に向け、安全管理のポイントを学びました

ふれあい 石巻川開き祭り・牡鹿鯨まつりに当社からも参加しました

8月1日、2日の両日、石巻市において「石巻川開き祭り」が開催され、当社からも孫兵衛船競漕や大漁踊りなどに参加しました。

孫兵衛船競漕には、当発電所と石巻営業所の混成チームをはじめ、関係会社等も含め3チームが出場しました。また、2日に開催された大漁踊りには、当発電所、石巻営業所、石巻技術センター、関係会社から約240人が参加し、他の参加団体とともにお祭りを盛り上げました。

8月8日には、石巻市鮎川浜のおしかホエールランドイベント広場で「牡鹿鯨まつり」が開催され、当社では、来場者に冷たい麦茶をサービスするとともに、子どもたちに風船をプレゼントしました。



▲石巻川開き祭りでは、あいにくの雨模様の中、当社および関係会社から約240名が大漁踊りに参加しました



▲牡鹿鯨まつりでは、風船をプレゼントし、子どもたちに喜ばれました

【発電所の運転状況（8月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	運転中	8月11日に第19回定期検査を終了しました
2号機	運転中	順調に運転しています
3号機	定期検査中	第6回定期検査中です

お知らせ

東北電力旗 第23回東北ミニバスケットボール大会の女子の部において女川フィーバーエンジェルズが3位に入賞しました

今年で23回目となる「東北電力旗 東北ミニバスケットボール大会」(主催:東北バスケットボール協会,東北ミニバスケットボール連盟)が,8月10日,11日の両日,セキスイハイムスーパーアリーナ(グランディ21-宮城県総合運動公園内-)で開催されました。

約30,000名(約1,600チーム)が参加した東北6県および新潟県の予選大会を勝ち抜いた男女それぞれ16チームが「東北電力旗」を目指して熱戦を繰り広げました。

宮城大会女子の部1位の女川フィーバーエンジェルズは,初戦,2回戦を勝ち上がり,準決勝で米沢東部ミニバスケットボールスポーツ少年団(山形県)と対戦し,15対46で敗れましたが,3位入賞を果たしました。また,宮城大会女子の部3位の石巻中央ドリームスは初戦で葛塚ウイングス(新潟県)と対戦し,惜しくも38対58で敗れました。

当社は,地域の未来を担う子どもたちの個性や才能をのびのびと発揮できる環境づくりを応援しており,その活動の一つとして,本大会に協力しています。

【男子の部】

- 優勝:一関ミニバススポーツ少年団(岩手県)
- 準優勝:岩室ビッグハーツ(新潟県)
- 第3位:旭北男子ミニバスケットボールスポーツ少年団(秋田県)
- 第3位:城北行仁ミニバスケットボールスポーツ少年団(福島県)

【女子の部】

- 優勝:米沢東部ミニバスケットボールスポーツ少年団(山形県)
- 準優勝:葛塚ウイングス(新潟県)
- 第3位:赤井ミニバスケットボールスポーツ少年団(福島県)
- 第3位:女川フィーバーエンジェルズ(宮城県)



▲2日間にわたり熱戦が繰り広げられました



▲3位入賞の女川フィーバーエンジェルズ

ふれあい

第9回 東北電力杯争奪牡鹿地区ソフトボール大会を開催しました

8月22日,石巻市牡鹿清崎総合運動多目的公園で第9回東北電力杯争奪牡鹿地区ソフトボール大会(主催:石巻市牡鹿稲井商工会青年部)が開催され,参加した8チームが優勝を目指して全力でプレーしました。優勝・準優勝は以下のとおりです。

- 優勝:牡鹿清心苑(Aチーム)
- 準優勝:電力ルーキーズ



▲優勝を目指し,白熱した試合が展開されました

* 原子力発電による二酸化炭素(CO₂)排出抑制効果 *

電力会社は,発電の際にCO₂を排出しない原子力発電や比較的CO₂の排出量が少ないLNG(液化天然ガス)火力発電の導入を拡大するとともに,火力発電の効率向上などによりCO₂の抑制に努めています。

その中でも,CO₂の抑制に最も大きな役割を担っているのが原子力発電です。仮に原子力発電でつくる電気を石油火力発電でつくった場合,1.71億トンの排出量が増加したと推定されます。



発電による二酸化炭素(CO₂)排出抑制効果(2008年度)



出典:電気事業連合会「原子力2010(コンセンサス)」